



教師の具体的な支援の例

子どもが集中して聞くには・・・

座席位置への配慮…入口近くや窓際、後方の座席を避ける、など
机上の整理…活動ごとに不要な物を片付ける、など
指示や説明…簡潔に行う、復唱させる、活動前に個別の言葉かけをする、など
聞き方の指導…話し手に体を向けて聞く、聞く場面であることを確認する、など

子どもが自分の思いを話すには・・・

話しやすい学級づくり…表現したい気持ちを汲み取り受け止める姿勢をもつ、など
話したいことを忘れない工夫…メモや絵などを見て話すよう促す、など
話し方の指導…「一つ目は…、二つ目は…」などの言い方や発表の基本パターンを提示する、発言できる場面がいつであるかを確認する、など

子どもが文字や語句を読むには・・・

つまずきやすい文字や語句の意識付け…印をつける、枠で囲む、など
行への注目…1行だけが見える切り抜き用紙や定規を活用する、など
板書の重要なポイントの強調…囲いや色付けをする、など
内容を理解しやすい読み方の選択…子どもに応じて音読・黙読等をさせる、など

子どもが文字や文章を書くには・・・

ノート活用の工夫…大きなマスのノートを使用させる、など
漢字の覚え方の工夫…『土』を書いて『ノ』を書いて…と書くと『教』と声に出して覚えることを指導する、など
文字の書き方の指導…筆順の始点と終点を確認する、など
作文の指導…序論（はじめ）、本論（なか）、結論（おわり）などの文章の構成や文の構成に注目した書き方のパターンを示す、など

子どもが計算・測定するには・・・

量感を感じやすい工夫…具体物、絵及び写真などの教材・教具を活用する、など
ヒントカード等の活用…九九表、計算・測定手順及び公式などを示したカードを子どもの手元に置く、リズムにより覚えることを促す音楽CD等を用意する、など
文章題の内容を理解しやすい工夫…具体物の活用、具体的な場面の演示及び図の提示を行う、など
活用しやすい測定道具の選択…扱いやすい大きさ、見えやすい目盛りの色や太さのものを活用する、など
細かな段階の設定…学習を細かな段階に分けて指導することにより成功体験を多く積ませ自信をもたせる、など

子どもが忘れ物を少なくするには・・・

メモの活用…メモをとることやメモを見ることを習慣化させる、など
置き場所の固定…机や棚の中などの物の置き場所を固定する、など



子どもが落ち着いて主体的に活動するには・・・

興味・関心のあるものの活用…活動の導入で用いる、など
見通しをもたせる工夫…フリップなどにより、1日のスケジュール、活動の手順や内容を事前に提示する、予定変更前に活動の変更を文字やフリップの入れ替えにより伝える、など

子どもが安心して学校生活を送るためには・・・

ルールのある活動の設定…授業場面等において順番や簡単なルールのある活動を設定する、など
賞賛する場面の確保…ルールを守れたことを賞賛する、子どもが落ち着いた後で行動の振返りを行う、など